
平成22年2月期 決算説明会



平成22年4月6日

株式会社サンワドー

<http://www.sanwado.com>



SANWADO

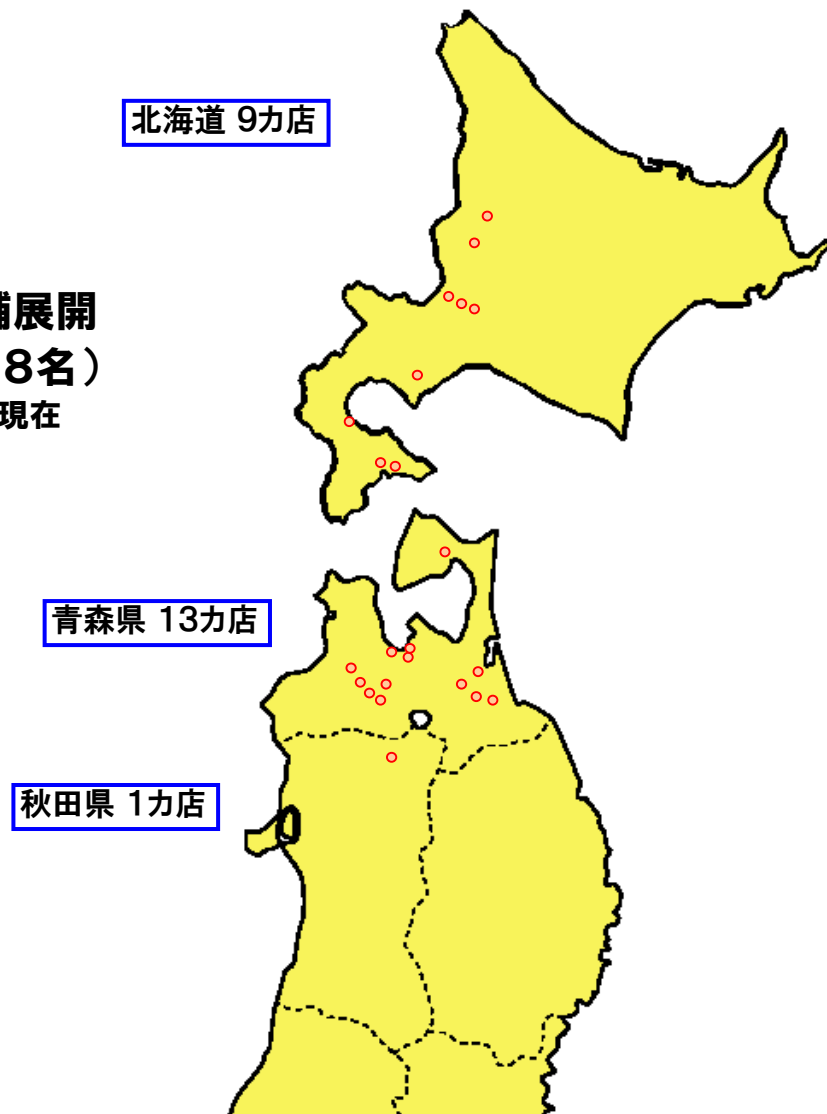
1. サンワドー 会社プロフィール

■ 社名	株式会社サンワドー
■ 本社所在地	青森県青森市石江字三好69-1
■ 代表者	代表取締役社長 中村 勝弘
■ 設立	1988年6月1日
■ 資本金	7億402万円
■ 店舗数	ホームセンター23店舗 現在、青森県、北海道を中心に店舗展開
■ 従業員数	779名(社員 261名、準社員 518名) ※ 平成22年2月20日 現在
■ 発行済株式数	5,280,000株

<グループ企業>

社名	株式会社ワールドジャンボ
所在地	青森県青森市
資本金	10百万円
事業内容	カー用品販売
持株比率	100%

社名	三和部品株式会社
所在地	青森県青森市
資本金	10百万円
事業内容	カー用品卸売業
持株比率	100%



2. サンワドーグループ

■ 豊かな暮らしのコーディネーター

CAL



カー用品販売

アツガレージ



中古自動車パーツ販売

オイルボーイ



オイル販売

サンワドー



ホームセンター

セキド



家電販売

BAL



ブランド品販売

業務スーパー



業務用食品販売

子会社

ワールドジャンボ



カー用品販売

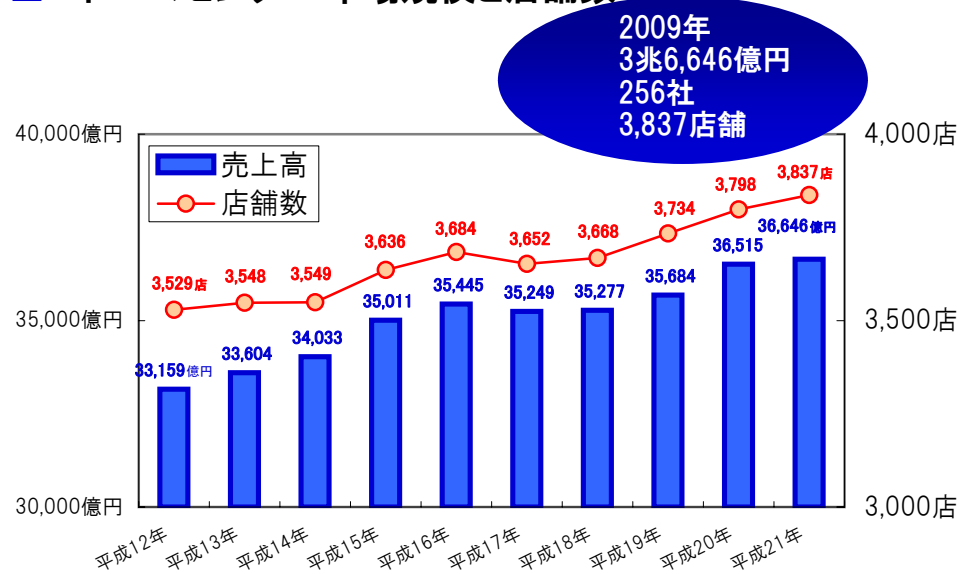
三和部品



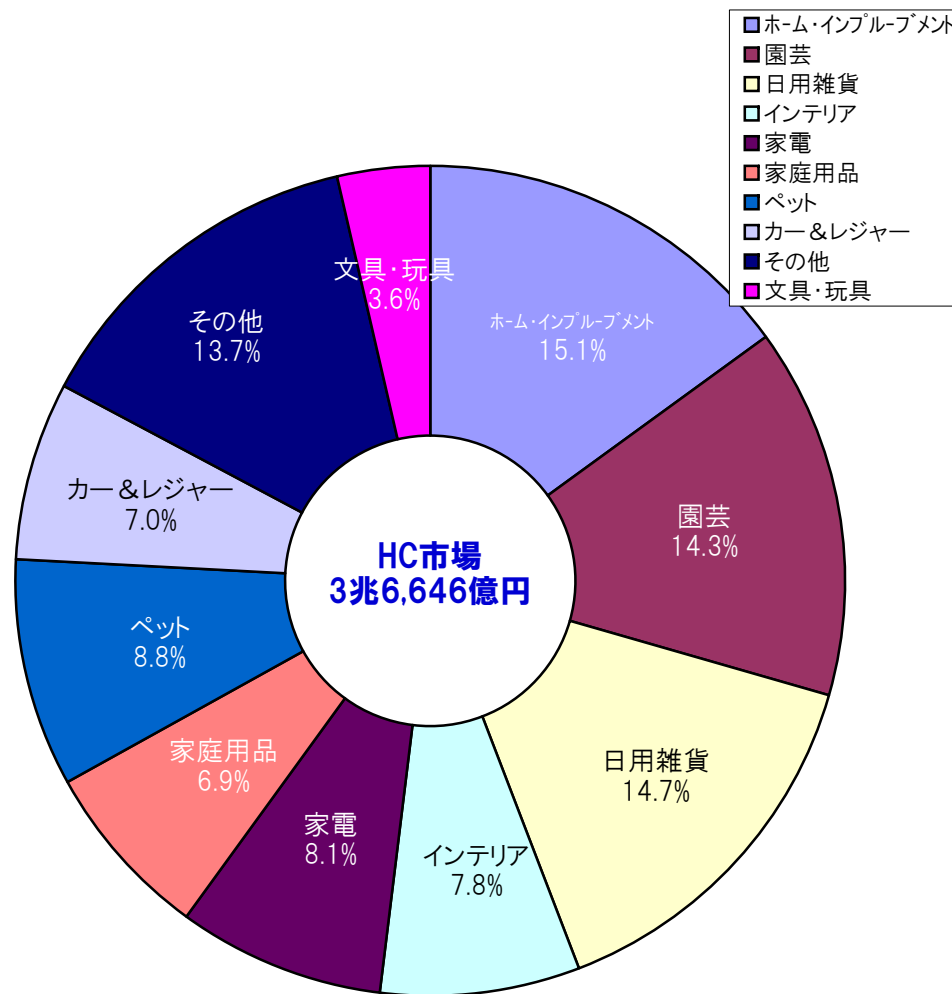
カー用品卸売

3. ホームセンター業界の現状（平成21年12月期）

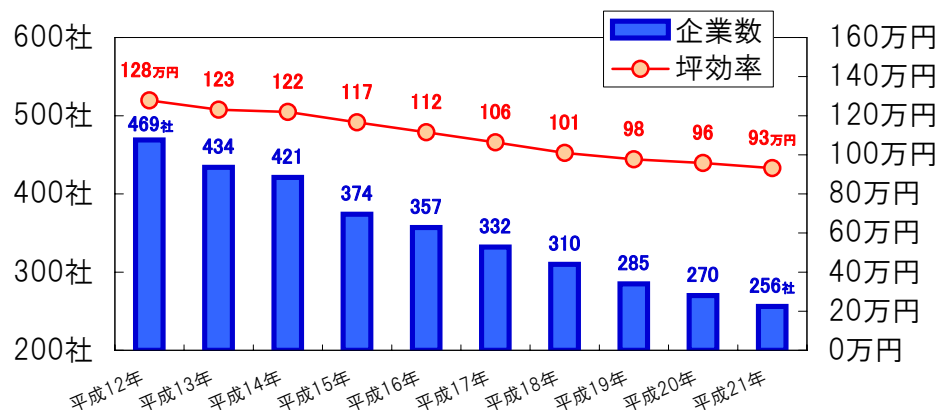
■ ホームセンター 市場規模と店舗数



■ ホームセンター 商品部門別



■ ホームセンター 経営企業数



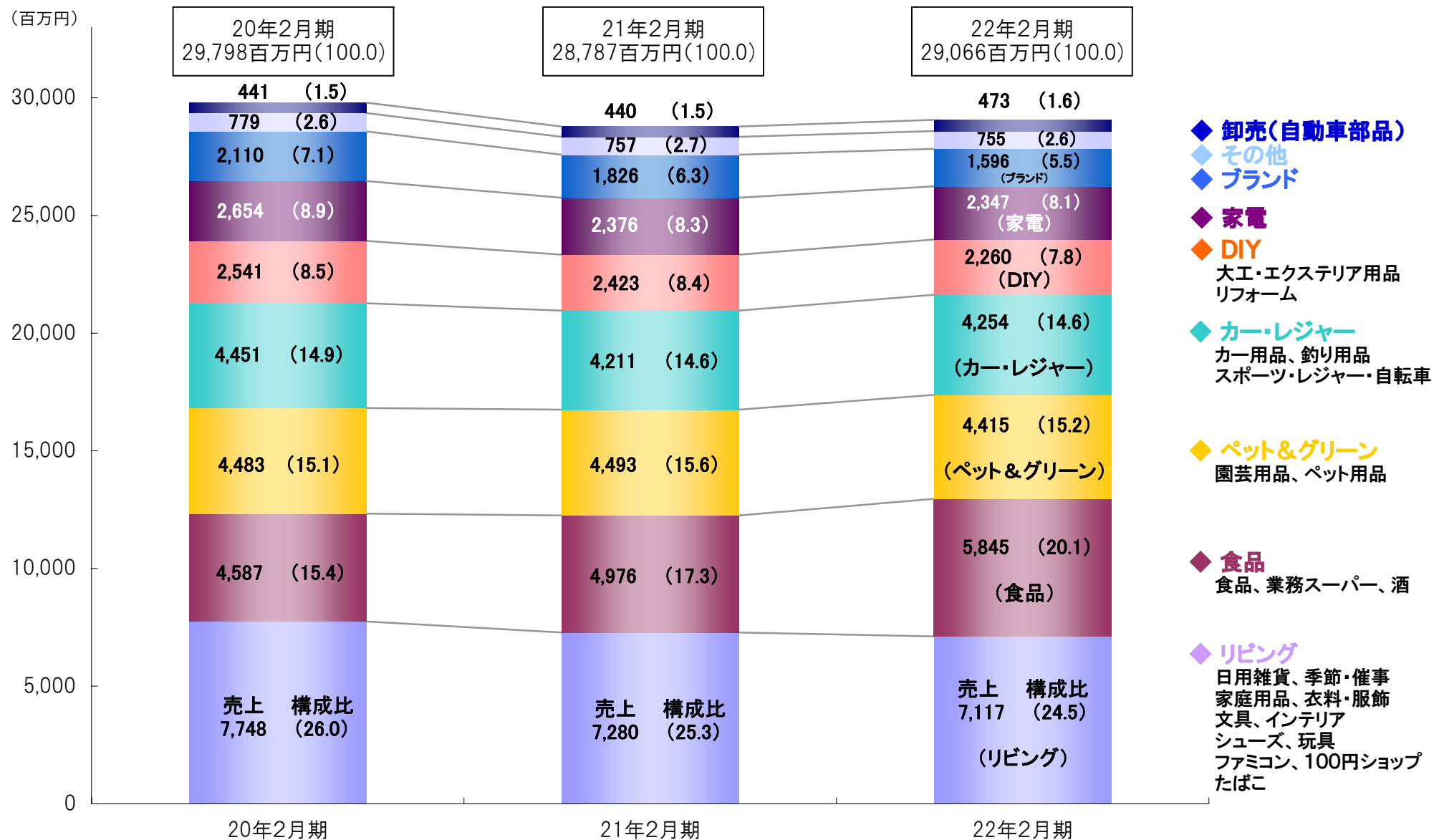
4. サンワドー 業績概要（売上高の推移）

＜連結ベース＞

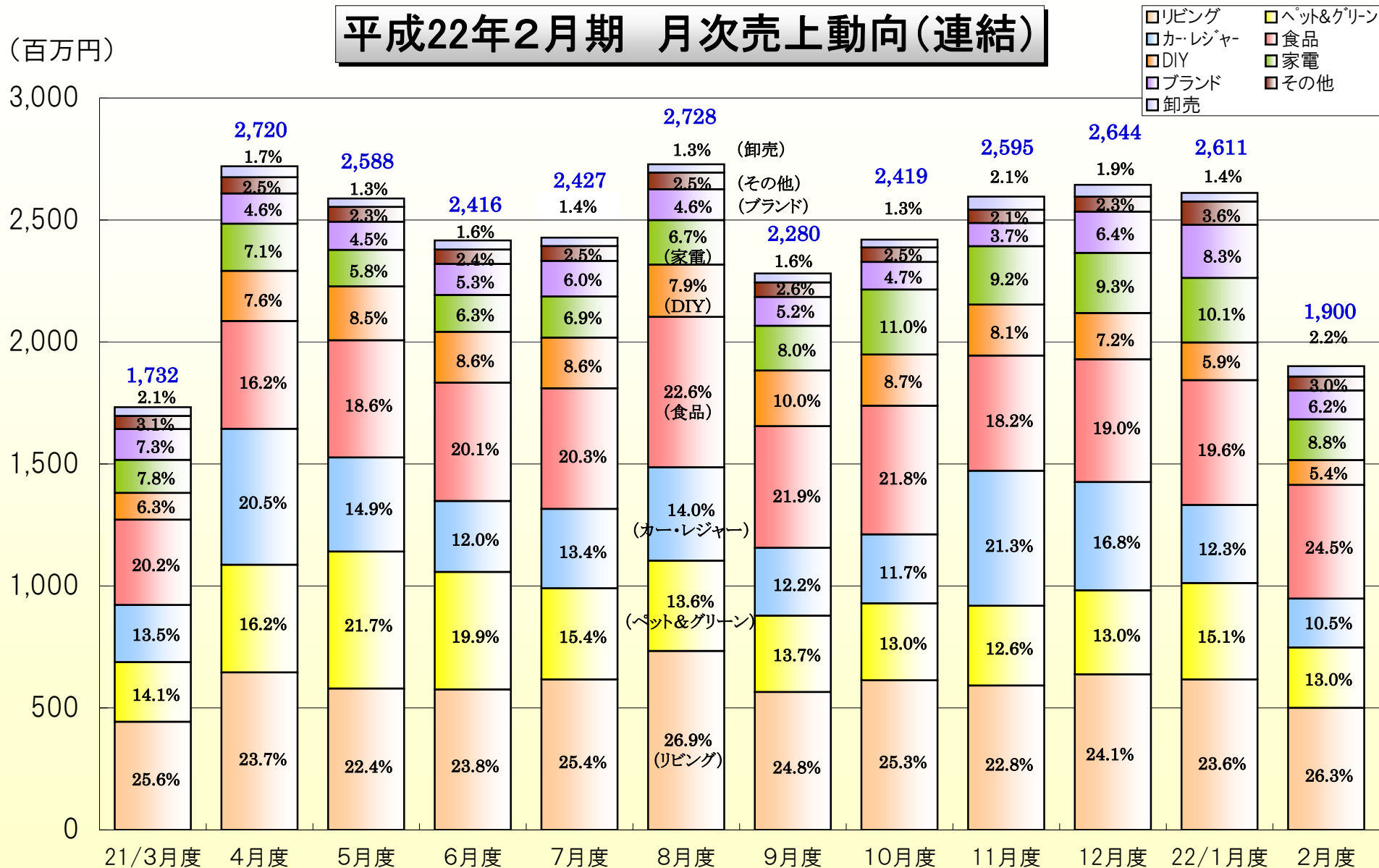
（単位：百万円）

		前々期 20年2月期	前 期 21年2月期	当 期 22年2月期	前期比 増減額	前期比 増減率(%)
連 結 売 上 高		29,798	28,787	29,066	279	1.0
小 売 部 門	リ ビ ン グ	7,748	7,280	7,117	▲163	▲2.2
	食 品	4,587	4,976	5,845	869	17.5
	ペット & グリーン	4,483	4,493	4,415	▲78	▲1.7
	カー・レジャー	4,451	4,211	4,254	43	1.0
	家 電	2,654	2,376	2,347	▲29	▲1.2
	D I Y	2,541	2,423	2,260	▲163	▲6.7
	ブ ラ ン ド	2,110	1,826	1,596	▲230	▲12.6
	そ の 他	779	757	755	▲2	▲0.2
部 門 計		29,356	28,347	28,593	246	0.9
卸 売 部 門		441	440	473	33	7.5

5. サンワドー 業績概要（部門別売上高構成推移）



6. サンワドー 業績概要（月次売上動向）



7. サンワドー 業績概要（連結損益計算書）

<連結ベース>

（単位：百万円）

	前々期 20年2月期		前期 21年2月期		当期 22年2月期		前期差	前期比	備 考
売上高	29,798	—	28,787	—	29,066	—	279	101.0%	
売上総利益	6,804	22.8%	6,403	22.2%	6,169	21.2%	▲234	96.3%	
販管費	6,482	21.8%	6,218	21.6%	5,770	19.9%	▲448	92.8%	
営業利益	321	1.1%	185	0.6%	398	1.4%	213	214.9%	
経常利益	286	1.0%	109	0.4%	321	1.1%	212	293.2%	
当期純利益	51	0.2%	▲197	—	108	0.4%	305	—	
ROA (総資産経常利益率)	1.5%	—	0.6%	—	1.8%	—	—	—	ROA = 経常利益 ÷ 総資産
ROE (純資産当期純利益率)	1.1%	—	—	—	2.5%	—	—	—	ROE = 当期純利益 ÷ 純資産

8. サンワドー 業績概要（売上の状況）

売上高

- ① 売上高は、好調な食品、業務スーパーの売上が伸長したことや、「家計応援」お買得品として3,000品目を選定し、エブリデーロープライス重点販売商品と位置づけ、販売を強化したことで前年比101.0%となりました。
- ② 部門別では、食品部門が7月にザ・サンワ樋の口店を改装し、食品売場を増設したことや、業務スーパーの売上が伸びたことから、前年比117.5%となりました。
又、カー&レジャー部門もETCの売上が、年度前半にかけて好調だったことや、今冬の大雪でスタッドレスタイヤ、エンジンスターターの売上が伸び、前年比101.0%となりました。
一方、価格競争激化と消費需要の低迷から、リビング部門が減少(前年比97.8%)したほか節約志向の高まりから生活必需品以外のブランド部門(前年比87.4%)、家電部門も減少(前年比98.8%)しました。
また、景気の低迷から住宅関連需要も減少しており、DIY部門(前年比93.3%)ならびに、ペット&グリーン部門も減少(前年比98.3%)しました。

9. サンワドー 業績概要（収益状況）

売上総利益

売上高は前年に対し微増でしたが、ホームセンター商材に比べ、粗利益率の低い食品部門の売上構成比が前期の17.3%から20.1%に2.8ポイント増加したことや、「家計応援」お買得商品のロープライス戦略を展開したことから粗利益率が21.2%と前年比1.1ポイント低下し、売上総利益は前年比234百万円減少し、6,169百万円となりました。

販管費

当期の3月から社員を対象に変形労働時間制を導入したこと、又、準社員（パート）の雇用契約を変更（1日の労働時間を8H→6Hへ移行）したこと等から、人時生産性が向上し、人件費は前年比178百万円の減少となりました。また、広告宣伝費では前年比91百万円の削減、更に不動産賃借料、水道光熱費等を節減した結果、販管費は前年比448百万円減少し、5,770百万円となりました。

営業利益

営業利益は、売上総利益の減少を上回る販管費の節減によって、前年比213百万円増加し、398百万円となりました。

当期純利益

当期純利益は、たな卸資産評価損93百万円、店舗改装（弘前樋の口店）に係る固定資産除却損9百万円、新道店の減損損失処理額9百万円、合計124百万円を特別損失計上しましたが、当期純利益は108百万円となりました。（前年は197百万円の赤字）

10. サンワドー 業績概要（販管費の状況）

<連結ベース>

（単位：百万円）

	前々期 20年2月期	前期 21年2月期	当期 22年2月期	前期差	前期比	備 考
人件費	3,069	2,965	2,787	▲178	94.0%	作業の効率化を図るとともに、ワークスケジュールの就労時間管理を行い、作業時間を年間214千時間圧縮し、金額では178百万円削減しました。
広告宣伝費	538	490	399	▲91	81.4%	チラシ単価の見直しと費用対効果を考慮した広告を展開したことにより、91百万円削減しました。
水道光熱費	446	446	414	▲32	92.8%	節約意識を徹底し、電気使用量1百万kW節減し金額では、32百万円減少となりました。
不動産賃借料	1,044	1,052	1,019	▲33	96.9%	引下げ交渉の結果、33百万円削減しました。
減価償却費	239	224	198	▲26	88.5%	
合 計	6,482	6,218	5,770	▲448	92.8%	

※ 人件費の構成は以下の通りであります。

（ 役員報酬、給与、手当、出向社員給与、雑給与、賞与、賞与引当金繰入額、役員賞与引当金繰入額
役員退職慰労引当金繰入額、退職金、適格退職年金掛金、法定福利費、福利厚生費、採用費、教育研修費
出向社員給与戻り ）

11. サンワドー 業績概要（個別損益計算書）

（単位：百万円）

	(株)サンワドー			(株)ワールドジャンボ			三和部品(株)			※ 修正		グループ合計		
	前期 21年2月期	当期 22年2月期	前期比	前期 21年2月期	当期 22年2月期	前期比	前期 21年2月期	当期 22年2月期	前期比	前期 21年2月期	当期 22年2月期	前期 21年2月期	当期 22年2月期	前期比
売上高	26,935	27,127	100.7%	1,509	1,588	105.2%	451	483	107.2%	▲109	▲133	28,787	29,066	101.0%
売上総利益	5,863	5,577	95.1%	467	516	110.4%	73	76	104.3%	▲0	▲0	6,403	6,169	96.3%
販管費	5,741	5,299	92.3%	454	445	98.1%	70	72	103.7%	▲47	▲47	6,218	5,770	92.8%
営業利益	122	278	227.1%	13	70	532.4%	3	3	115.7%	46	46	185	398	214.9%
経常利益	93	246	265.3%	14	72	500.2%	4	4	102.9%	▲2	▲2	109	321	293.2%
当期純利益	▲207	65	—	9	40	411.3%	2	4	170.5%	▲2	▲2	▲197	108	—

※ 修正は、グループ内取引を相殺するためのものです。

12. サンワドー 平成23年2月期 経営計画

(単位:百万円)

	連 結				単 体			
	22年2月期 実績		23年2月期 計画		22年2月期 実績		23年2月期 計画	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売 上 高	29,066	101.0%	29,600	101.8%	27,127	100.7%	27,500	101.4%
(売上総利益率) 売 上 総 利 益	(21.2%) 6,169	96.3%	(21.5%) 6,360	103.1%	(20.5%) 5,577	95.1%	(20.9%) 5,750	103.1%
販 管 費	5,770	92.8%	5,930	102.8%	5,299	92.3%	5,400	101.9%
営 業 利 益	398	214.9%	430	107.8%	278	227.1%	350	126.8%
経 常 利 益	321	293.2%	380	118.2%	246	265.3%	300	121.6%
当 期 純 利 益	108	—	130	119.9%	65	—	90	137.0%

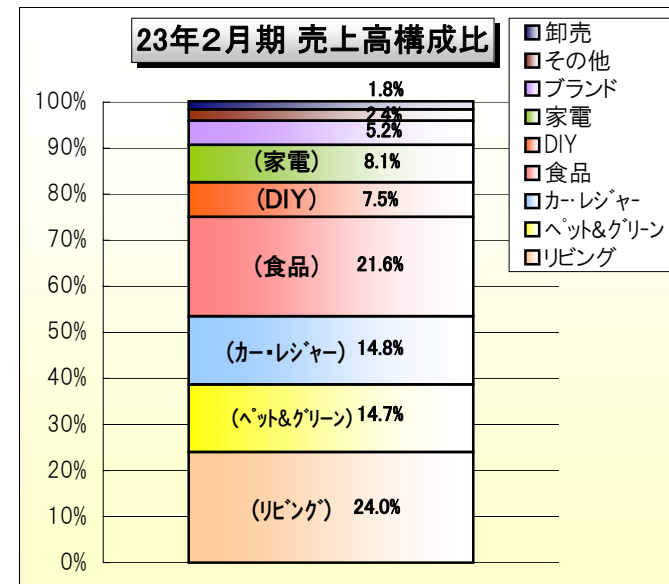
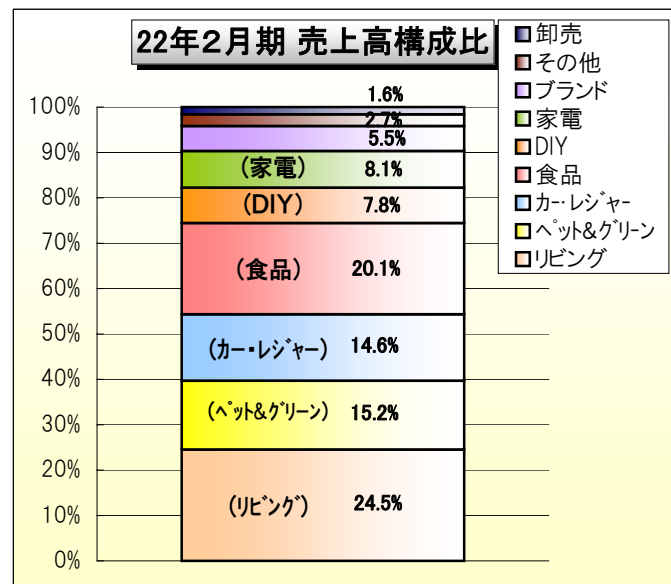
※ 本資料には、株式会社サンワドーおよびそのグループ会社に関する予想、計画等の将来に関する記述が含まれています。

これらの情報は、現時点で入手可能な情報に基づく予測等を基礎としています。

実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料の予想と大きく異なる可能性があります。

また、将来情報に関する記述は本資料作成時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに更新するという義務および方針を有しておりません。

13. サンワドー 平成23年2月期 経営計画（売上高）



平成23年2月期の売上計画(29,600百万円)

既存店の改装、増床を行い好調な食品部門の売場を増設し、売上増加を目指してまいります。

新規出店

小売業界は競合が激しく、オーバーストア状態にあることから、当社今年度の新規出店はありません。

既存店

食品部門強化のため、既存店の改装、増床を実施してまいります。また、売れ筋商品V3,000品目の値入率を改善し利益を確保しながら、よりお客さまに喜んでもらえる商品を地域一番価格で提供し、客数増加と買上点数増加を目指してまいります。

更に、エリアスーパーバイザーの機能強化を図り、「お客さまに分かりやすい売り場」、「お客さまに喜ばれる商品の提供」の店舗指導を徹底してまいります。

14. サンワドー 平成23年2月期 経営計画（収益計画）

売上総利益

複数のベンダーとの原価交渉を推進し、値入率を改善するとともに、単品在庫管理システムの導入で不活動在庫を削減、ロスが発生を防止することで、粗利率を向上してまいります。

また、輸入商品の開発を強化し、利幅のとれる商品構成を高めることで、粗利額を確保してまいります。

販管費

店舗別に「ワークスケジュール」を作り、業務作業の効率化を推進し、総労働時間を圧縮することで人時生産性を向上させ、人件費の削減に努めてまいります。

また今期も引き続き、販売費、管理費の削減に努めてまいります。

当期純利益

売上総利益の確保と販管費の削減で、当期純利益は130百万円とする見込みであります。

15. サンワドー 平成23年2月期 経営計画（取組課題）

今後の国内経済の見通しにつきましては、引続き先行き不透明感は強く、個人消費の低迷が予想され、地域経済にあっても個人消費の回復感に乏しく、小売業界の市場環境は厳しいものと予測されます。

このような状況のなかで、当社グループは、中長期的な経営戦略に基づき、当面する課題に取り組んでまいります。

食品部門の強化、拡充

既存店を増床・改装し、好調である業務スーパーを含む食品部門の売場拡充を図り、安心・安全でお客様に喜んでもらえる商品をより安く提供してまいります。

既存店の強化

エリアスーパーバイザーの機能強化を図り、「地域のお客さまに喜ばれる商品の提供」「お客さまに分かりやすい売場づくり」「接客の向上」等により、お客様に喜んでもらえる店作りをしてまいります。

粗利率改善の推進

「メーカー・ベンダーのトレードオフによる原価低減」「輸入商材の開発」「商品ロスの削減」等により、粗利率の向上を図ります。

在庫の圧縮

単品在庫管理システムを導入し、店舗別・商品別に最大在庫と発注点を定め、不活動商品と売れ筋商品の入替えをすることで、在庫の圧縮を図ります。

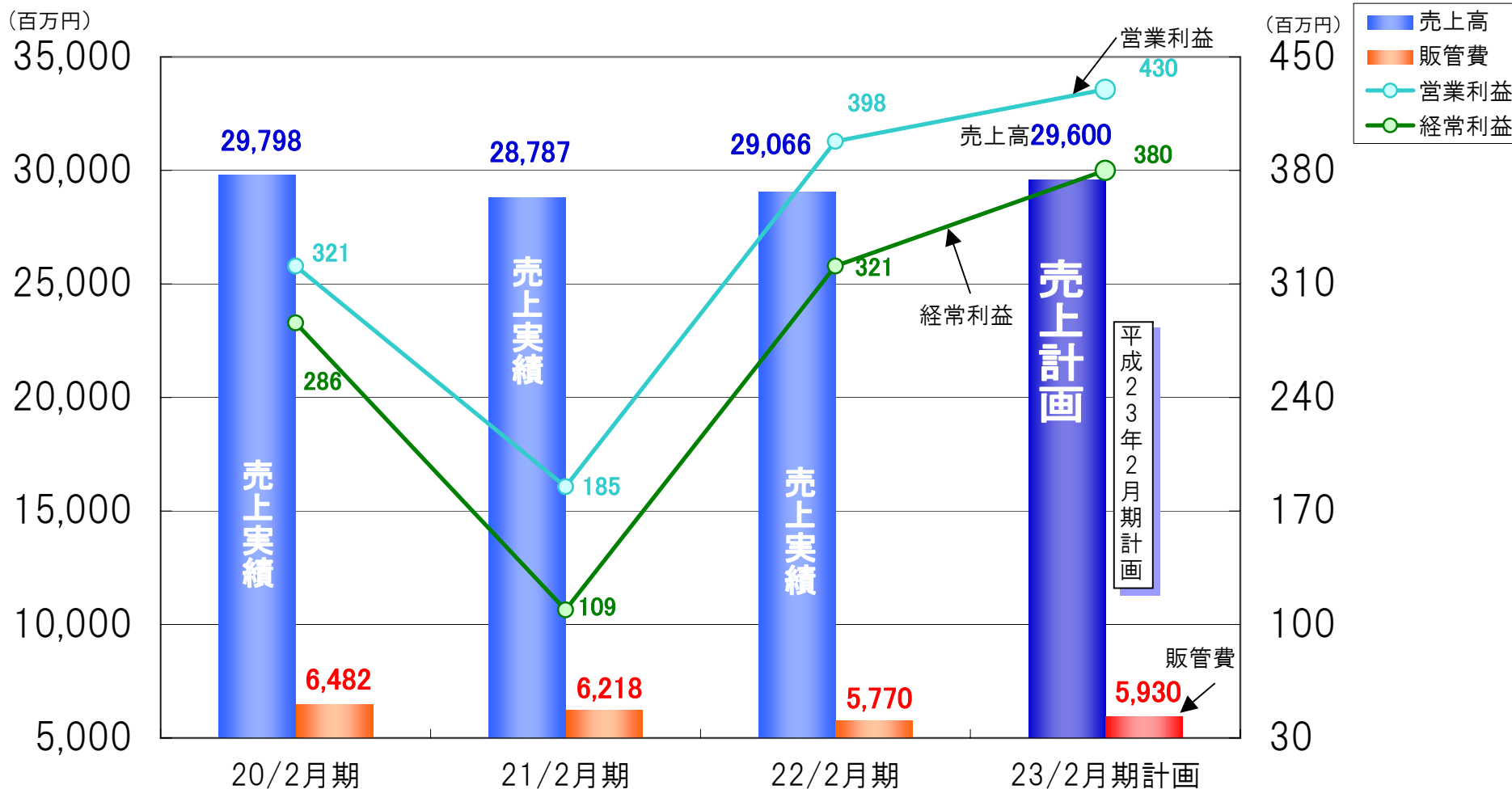
ローコストオペレーション

店舗別に「ワークスケジュール」を作ることで、作業時間の無駄を省き、総労働時間の圧縮、人時生産性の向上を図ってまいります。

又、広告費や水道光熱費、賃料などの経費を削減し、ローコストオペレーションを実現してまいります。

16. サンワドー 経営計画（業績推移グラフ）

＜連結ベース＞



※ 本資料には、株式会社サンワドーおよびそのグループ会社に関する予想、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらの情報は、現時点で入手可能な情報に基づく予測等を基礎としています。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料の予想と大きく異なる可能性があります。また、将来情報に関する記述は本資料作成時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに更新するという義務および方針を有しておりません。

17. サンワドー 株価動向

■ 株価推移

H19年3月～H22年4月



※ 各月は1日～末日の期間

■ 配当状況

	19年2月	20年2月	21年2月	22年2月	23年2月 予定
年間配当金	12円	10円	10円	10円	10円

■ 株主優待

	選べるギフト				
500株以上 1,000株未満	3,000円相当				
	完熟りんご ジュース	健康野菜 セット	つがりあん メロン	嶽きみ (とうもろこし)	商品券
1,000株以上	5,000円相当				
	完熟りんご ジュース	健康野菜 セット	つがりあん メロン	嶽きみ (とうもろこし)	商品券

※ 「りんごジュース」「つがりあんメロン」「嶽きみ」ともに、県内外の株主の皆さまからご好評をいただいております。

※ 新たに「健康野菜セット」が選べるギフトに変わりました。

18. サンワドー 社会貢献活動

社会貢献

社会福祉施設への電化製品寄贈



昭和52年、マッサージ器5台の寄贈で始まったこの活動は、各時代の必要性も反映し、カラーテレビ、BSテレビ、ビデオカメラ、パソコンなどのほか、車椅子などの寄贈も含め、平成21年まで **33年間継続**して行ってきました。これまでの寄贈先施設数は **539施設**、寄贈額は **1億4500万円**となり、様々な施設でご利用いただいております。

環境貢献

エコル協定へ参加(レジ袋等削減)

ゴミ排出量の削減や二酸化炭素削減など、環境への取組みとして、「青森市ごみ問題対策市民会議」「事業者」「青森市」の3者が協力して環境保全に取り組む『レジ袋等削減エコル協定』に参加しております。



清掃活動

第14回 青森掃除に学ぶ会の開催

いまや世界規模にまで発展している「日本を美しくする会」。

平成8年に「青森掃除に学ぶ会」を立ち上げ、14年間毎年青森市内の小・中学校で、トイレ清掃を実施しております。

最近では、親子や学校関係者の参加も増え、平成21年は 201名も参加していただきました。



文化交流

ねぶた祭りでの「ゴミゼロ作戦」

平成20年に続き、21年度の「ねぶた祭り」でも、観光客の皆さまに、より快適に祭りを楽しんでいただこうと、祭り期間中のゴミ拾い「ゴミゼロ作戦」を実施しております。



SANWADO